

# 【蔵衛門御用達 Professional】工事を共有する

このガイドでは、『蔵衛門御用達 Professional』で他のPCと工事を共有する方法をご案内します。工事を共有するには、まず1台目のPCで工事のデータフォルダをサーバーに移行する操作が必要です。

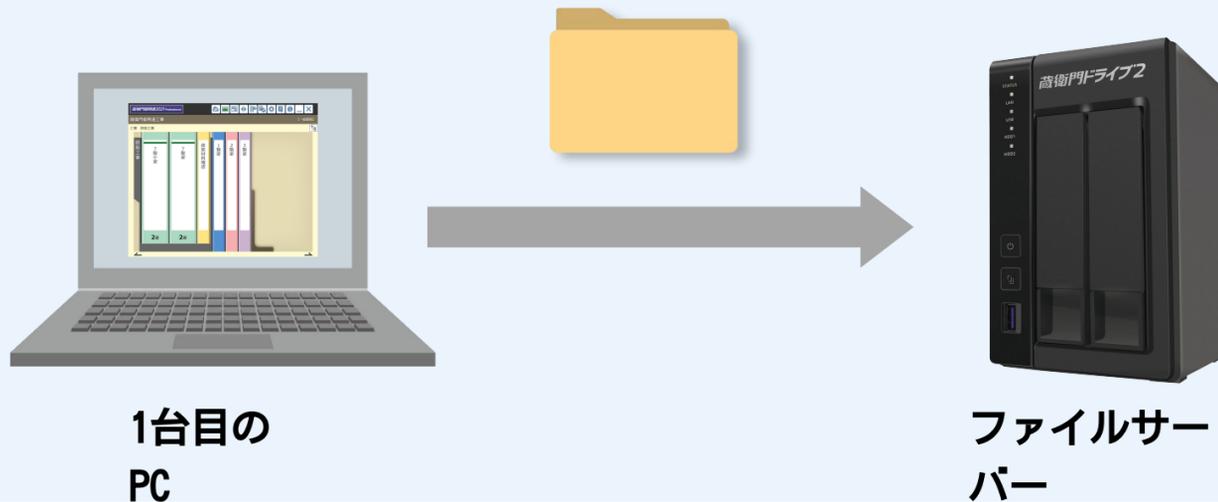
その後、2台目以降のPCで共有設定をします。

## 動作環境に関する注意

工事の共有を行う場合、『蔵衛門ドライブ』を除くWindows以外の共有接続は動作保証しておりません。LAN直結のハードディスク装置や、LinuxOSやMacOSのサーバーは動作保証外です。

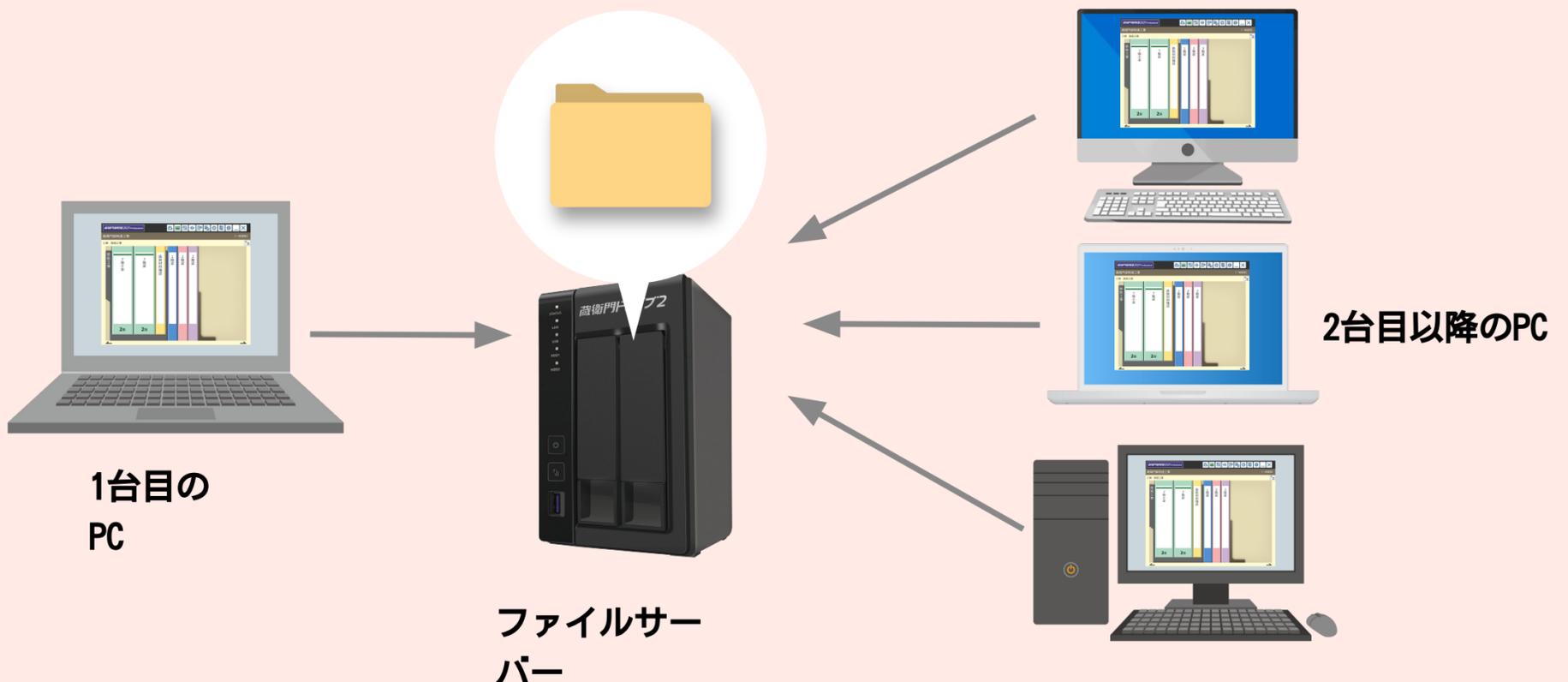
## 1台目のPC設定

『蔵衛門御用達 Professional』で作成した工事を他のPCと共有する場合、まずは工事のデータフォルダを、ファイルサーバーに移行します。



## 2台目以降のPC設定

1台目のPC設定が終わったら、2台目のPCでファイルサーバーのデータフォルダを参照するための共有設定を行います。



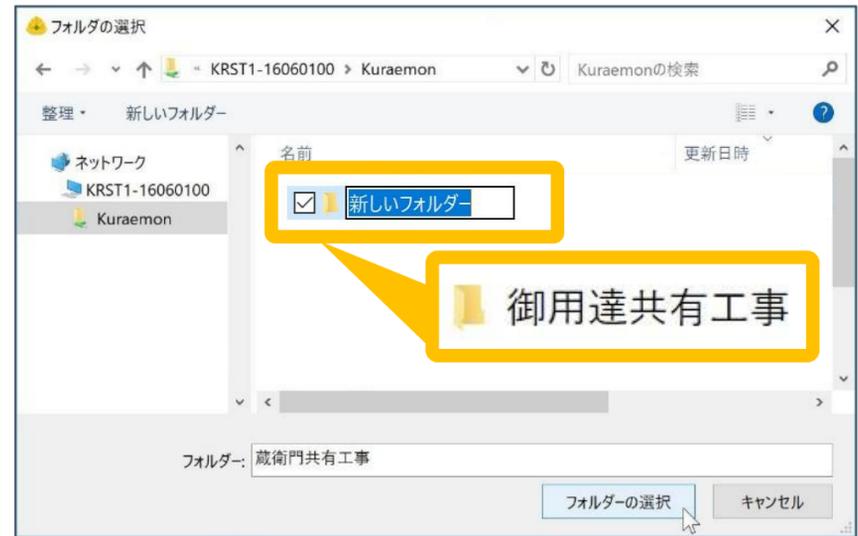
### 1 台目のPC設定

他のPCと工事を共有する場合、まず最初にファイルサーバー上で“工事を共有するためのフォルダ”を作成する必要があります。

※『蔵衛門御用達』でアルバムを共有するには、同一ネットワークで行う必要があります。  
また、クラウドストレージ（Googleドライブ、OneDrive、Dropbox等）には対応していません。

- 1 同一ネットワーク上のファイルサーバー（Windowsサーバーや共有用パソコン等）にデータ共有用フォルダを新規作成します。

※このフォルダに各工事データを格納します。  
「御用達共有工事」などのわかりやすいフォルダ名がおすすめです。



- 2 先ほどの「蔵衛門御用達のデータ共有用のフォルダ」に、工事フォルダを作成します。なお、工事フォルダは、共有データを作成するたびに新規作成してください。

以上でデータフォルダの作成は完了です。

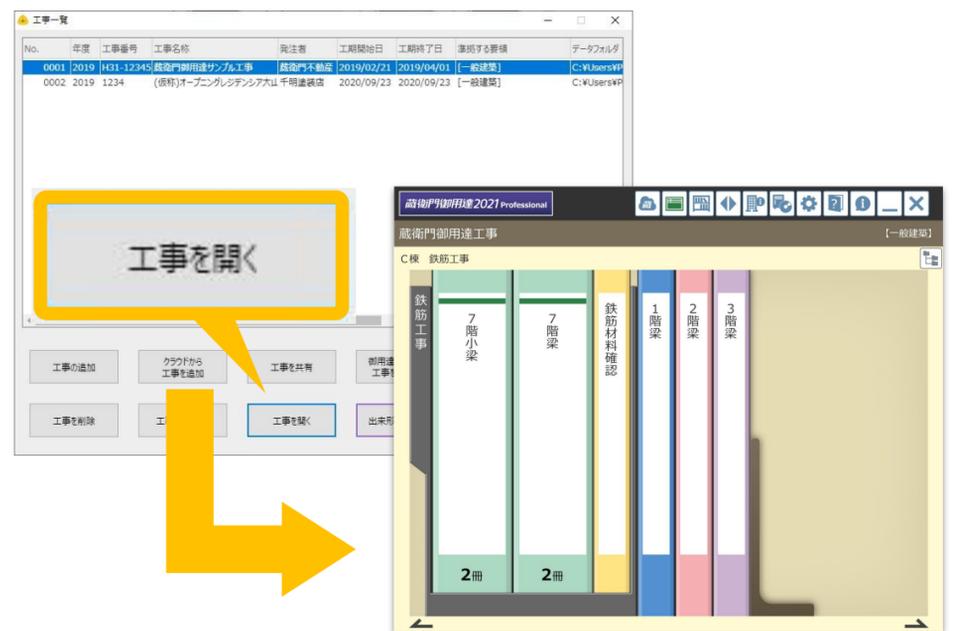
- ▼ 社内共有Windowsサーバー
  - ▼ 御用達共有工事
    - 📁 H31 国道〇〇号工事
    - 📁 H31 〇〇県建築工事
    - 📁 H30 〇〇県土木工事

# 蔵衛門御用達の工事を共有する 1. データフォルダを移動する

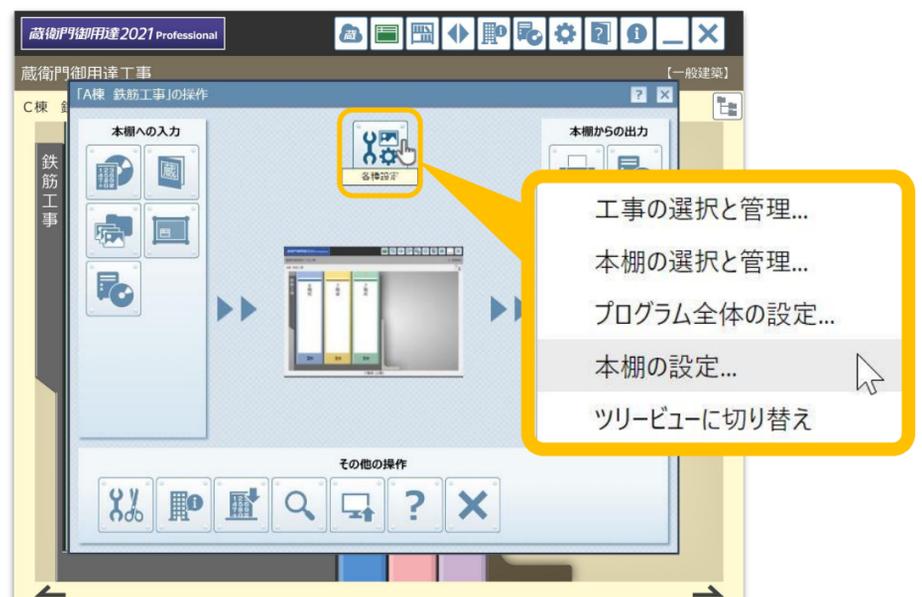
## 1 台目のPC設定

※本操作を行なう前に、必ず工事のバックアップをとってください

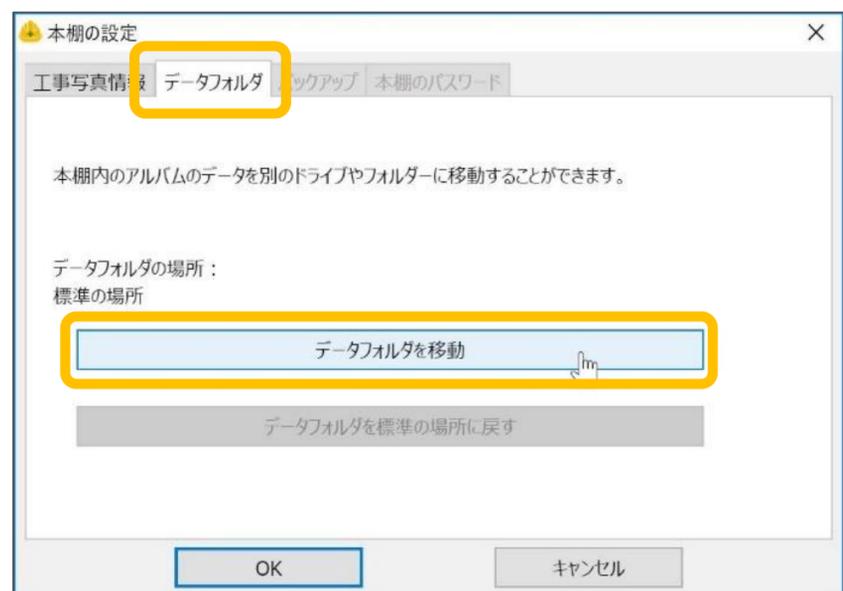
- 3 『蔵衛門御用達 Professional』を起動し、共有設定をする工事を表示します。



- 4 本棚の画面上で右クリックし、表示されるメニューの【各種設定】から【本棚の設定】をクリックします。



- 5 【データフォルダ】タブを選択し、【データフォルダを移動】をクリックします。

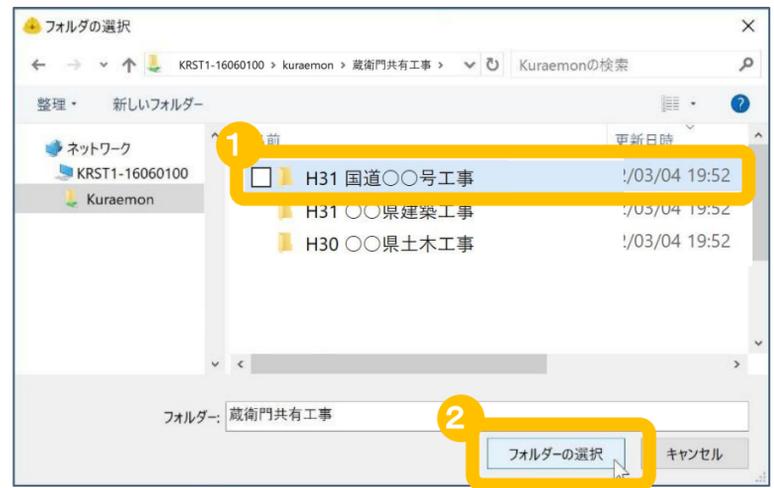


※【データフォルダを移動】がクリックできない場合、【データフォルダを標準の場所に戻す】→【OK】を行ってから【データフォルダを移動】をお試しください。

# 蔵衛門御用達の工事を共有する 1. データフォルダを移動する

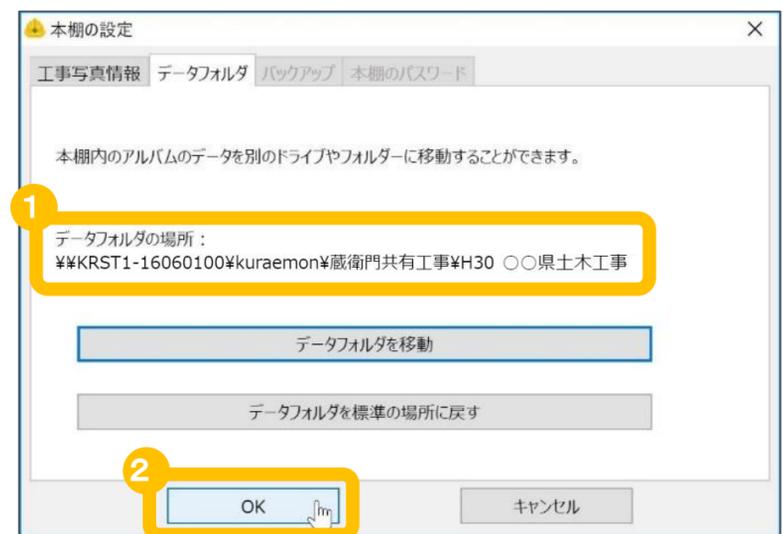
- 6 P. 02で作成したファイルサーバーの工事データフォルダを選択して(①)、【フォルダの選択】をクリックします(②)。  
※共有フォルダは、必ず空（から）にしてください。

※共有するフォルダ名を「工事名」にしておくとひと目で管理ができるためおすすめです。

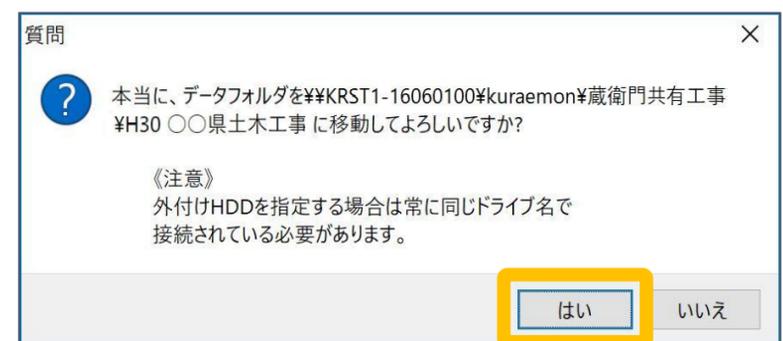


- 7 データフォルダの場所が変更されていることを確認し(①)、【OK】をクリックします(②)。

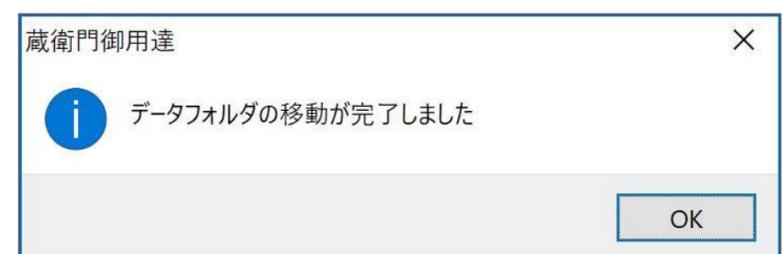
※データフォルダの移動中は、絶対にLANケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。



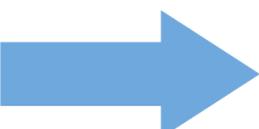
- 8 確認ダイアログが表示されますので、【はい】をクリックします。



- 9 進捗表示が100%になるまでお待ちください。「データフォルダの移動が完了しました」と表示されたら、作業は完了です。



ファイルサーバーに保存した工事を2台目以降のPCで読み込むには、次ページからの手順をご確認ください。



# 蔵衛門御用達の工事を共有する 2. 工事を共有する

## 2台目以降のPC設定

- 1 『蔵衛門御用達 Professional』を起動し、工事一覧画面を開きます。  
【工事を共有】をクリックします。



- 2 ファイルサーバー内の、工事のデータフォルダを選択し(①)、【OK】をクリックします(②)。



- 3 工事一覧画面に共有工事が表示されます。  
工事を開くと、共有された工事を開くことができます。

